

II 年間指導計画

<p>本校のめざす学校像</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人の子どもを多くの職員が目で見つめる学校 質が高く、わかる授業、個に応じた授業が展開される学校 笑顔で挨拶が交わされ、子どもが生き生きと活動する学校 環境が整備され、清潔な学校 地域や保護者に信頼され、開かれた学校 幼稚園、中学校との連携を深める学校 	<p>学校教育目標</p> <p>心身ともに健康で 人間性豊かで 意欲的に学ぶ子どもの育成</p>
<p>めざす子ども像</p> <ul style="list-style-type: none"> 自ら考え表現できる子 自分や仲間を大切にできる子 挑戦し最後までやりぬく子 	<p>いじめ問題対策委員会：校長 教頭 生活指導担当 各学年担当 養護教諭 *状況に応じて関係職員等も含めて編成</p>

《年間指導計画》

	職員会議等	未然防止に向けた取組	早期発見に向けた取組	未然防止、早期発見に向けて
4月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会 ・指導方針の確認 ・年間計画作成 職員会議 ※1	児童の実態の引き継ぎ → 道徳・特別活動計画に反映	家庭訪問	<p>1 すべての教職員が、いじめ問題の重要性を認識する。</p> <p>2 いじめ対策委員会を中心に、定期的に未然防止に向けた取組を行う。</p> <p>3 各個人の様子を学年会議等で情報交換を行い、具体的な指導の留意点について職員会議や、職員研修会で取り上げて共通理解を図る。</p> <p>4 各担任や部活動顧問が、いじめの問題を一人で抱え込むことなく、報告・連絡・相談を確実にし、学校全体で組織的に対応する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>危機管理の心構え「さしすせそ」</p> <p>さ: 最悪を想定する し: 慎重に対処する す: 素早く対処する せ: 誠意を持って対処する そ: 組織全体で対処する</p> </div>
5月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会 保護者向け啓発(ネットいじめを含む)	児童理解研修会	個人面談・個人状況把握	
6月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会	人間関係づくり・学級・学年づくり	いじめの実態把握のためのアンケート調査(市教委) 個人面談・個人状況把握	
7月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会	人権学習(各学年)	個人懇談会	
8月		カウンセリングマインド研修会 人権教育研修		<p>※1 職員会議 いじめ防止基本方針を確認し、指導方針や指導計画を提示し、全教職員で共通理解を図る。</p>
9月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会 職員会議	人権学習授業参観		
10月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会			
11月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会 PTAと連携した人権研修会		いじめの実態把握のためのアンケート調査(市教委)	
12月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会		個人面談・個人状況把握 個人懇談会	
1月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会 職員会議			
2月	生活指導部会・いじめ問題対策委員会	情報モラル研修	いじめの実態把握のためのアンケート調査(学校) 個人面談・個人状況把握	
3月	いじめ問題対策委員会 ・本年度まとめ、課題検討 ・次年度の指導方針改善	次年度引き継ぎのための情報集約		